

2 国際交流活動計画

※平成25年度の事業内容について、7月以前の分は実績、それ以降は予定の事業内容を記載。

(1)大学

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北大学</b>				
戦略的国際科学技術協力推進事業	食の安全に向けたシステムアプローチ;昆虫の感染に対する生存の鍵を担う因子を標的とした害虫制御の新しい方法論のための研究交流	○平成25年4月17日～21日、英国,受入5名 ○平成25年9月1日～6日、英国,派遣1名	食の安全に向けたシステムアプローチ;昆虫の感染に対する生存の鍵を担う因子を標的とした害虫制御の新しい方法論のための研究交流	○平成24年6月20日～24日、英国,受入2名 ○平成25年3月1日～7日、英国,派遣1名
交換留学生の受入れ	協定校から以下のプログラムに交換留学生を半年～1年受け入れる (JYPE:理工系学部生対象, IPLA: 人社会学部生対象, COLABS:理工系大学院生対象, DEEP:全分野, 学部・院生対象)	平成25年10月～平成26年9月 152名	協定校から以下のプログラムに交換留学生を半年～1年受け入れる (JYPE:理工系学部生対象, IPLA: 人社会学部生対象, COLABS:理工系大学院生対象, DEEP:全分野, 学部・院生対象)	平成24年10月～平成25年9月 144名
3rd CSIS International Symposium on Spintronics-based VLSIs and 10th RIEC International Workshop on Spintronics	—	—	国際会議	平成25年1月31日～2月1日 日本, アメリカ, フランス, 韓国, 台湾 合計127名
9th RIEC International Workshop on Spintronics	—	—	国際会議	平成24年5月31日～6月2日 日本, アメリカ, イギリス, ポーランド, フランス, オランダ, ドイツ, サウジアラビア, 韓国, 中国, 台湾 合計116名
New Partnership Program for the Connection to the Top Labs in the World	台湾国家科学委員会による「世界トップレベルの研究室との共同研究の推進ならびに学生・研究者派遣事業」を実施する。	平成23年度～台湾 受入2名	台湾国家科学委員会による「世界トップレベルの研究室との共同研究の推進ならびに学生・研究者派遣事業」を実施する。	平成23年度～台湾 受入3名
TUSP (Tohoku University Summer Program)	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成25年7月4日～12日 アメリカ, 中国, スウェーデン, シンガポール, オーストラリア 招聘合計23名	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成24年7月6日 アメリカ, 中国, フィンランド, オーストラリア 招聘合計23名
TSSP(Tohoku Science Summer Program)	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成25年7月8日 中国, オーストラリア, アメリカ, シンガポール, スウェーデン 招聘23名	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成24年7月6日 アメリカ, 中国, フィンランド, オーストラリア, ドイツ 招聘23名
米NSF PIRE (Partnership for Int. Research and Education) TeraNanoプログラム	米ライス大学他とのテラヘルツ・グラフェン・ナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成25年6～7月 アメリカ 受入1名 平成25年7～8月 アメリカ 派遣2名	米ライス大学他とのテラヘルツ・グラフェン・ナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成24年6～7月 アメリカ 受入1名 平成24年5月 アメリカ 国際ワークショップ 参加・派遣2名
文化交流事業	—	—	Doron Rabinovici (オーストラリアの作家) 来日朗読会を開催する。	平成24年11月19日 オーストラリア 1名
JSPS Core-to-Core 戦略的国際共同研究推進事業	—	—	米ライス大学他とのテラヘルツナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成24年9～10月 アメリカ 派遣2名
JSPS二国間交流事業	日本学術振興会二国間交流事業による共同研究/セミナーの実施	共同研究:4件, セミナー:1件	日本学術振興会二国間交流事業による共同研究/セミナーの実施	共同研究:4件
日本学術振興会二国間交流事業(韓国との共同研究)	—	—	脳及び胎盤関門におけるトランスポーター機能変動の分子機構の解明を行う。	平成24年4月～平成25年3月
日本学術振興会二国間交流事業(フランスとの共同研究)	—	—	ファーマコプロテオミクスによる新規hit in vitro 脳関門モデルの改良と評価を行う。	平成24年4月～9月
JSPS 日露二国間交流事業	—	—	ロシア科学アカデミー・コテルニコフ研究所とテラヘルツプラズマモニタリングデバイスの共同研究を行う。	○平成24年9月 ロシア 派遣2名 ○平成24年11月 ロシア 招聘1名
ロシアとの二国間交流事業共同研究(日本学術振興会)	ロシアの動物分類学学生態学研究所とのシベリアにおける生物調査に研究者を派遣して、共同研究を行う。	平成25年8月 ロシア 派遣4名	ロシアの動物分類学学生態学研究所とのシベリアにおける生物調査に研究者を派遣して、共同研究を行う。	平成24年8月 ロシア 派遣4名
JSPS外国招へい研究員	—	—	JSPS外国招へい研究員の受入れを行う。	ヨルダン 1名
JSPS外国招へい研究員事業	日本学術振興会外国人招へい研究者事業による研究者の招へい	3件	日本学術振興会外国人招へい研究者事業による研究者の招へい	2件

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学				
JSPS外国人特別研究員	—	—	JSPS外国人特別研究員の受入れを行う。	インド2名 韓国1名 フランス1名
	JSPS外国人特別研究員の受け入れ(加齢医学研究所)	バングラデシュ1名	JSPS外国人特別研究員の受け入れ(加齢医学研究所)	バングラデシュ1名
	—	—	JSPS外国招へい研究員の受入れを行う。 (薬学部・薬学研究科)(短期)	チェコ 1名
	日本学術振興会外国人特別研究員事業による ポストドク研究員の受入れ	9件	日本学術振興会外国人特別研究員事業によるポスト ドク研究員の受入れ	7件
	日本学術振興会海外特別研究員事業による若 手研究者の派遣	1件	—	—
JSPS対応機関との覚書等に基づく研究者交 流事業	日本学術振興会と外国の学術機関との覚書等 に基づく研究者の受入れ	1件	—	—
JSPS論文博士号取得希望者に対する支援 事業	日本学術振興会支援事業による論文博士号取 得希望外国人研究者の受入れ	1件	日本学術振興会支援事業による論文博士号取得希 望外国人研究者の受入れ	2件
JSPSサマープログラム	—	—	JSPSサマープログラム研究者の受入れを行う。	カナダ1名、アメリカ 1名 計2名
JSPS二国間交流事業共同研究	JSPS二国間交流事業共同研究を行う。	韓国 10名	JSPS二国間交流事業共同研究を行う。	イギリス 28名
	太平洋高気圧に関連する上部対流圏水蒸気量 の年々変動とその放射収支への影響	6月9～11日 韓国から3名来日	太平洋高気圧に関連する上部対流圏水蒸気量 の年々変動とその放射収支への影響	○6月13～15日 韓国から4名来日 ○12月13～15日 日本から4名韓国を訪問
JSPS 研究拠点形成事業(A.先端拠点形成 型)	国立応用科学院リヨン校他との省エネルギーの ための知的層材料・層構造国際研究交流を行う	—	—	—
JSPS HOPEミーティング	—	—	日本学術振興会主催HOPEミーティングへの参加(大 学院生)	1件
JST-ANR日仏戦略的国際共同研究推進事 業	仏・CNRS モンペリエ大学、サヴォア大学、IEMN とテラヘルツ無線用デバイス開発に関する共同 研究を行う。	○平成25年4月 フランス、招聘3名 ○平成25年10～11月 フランス、派遣3名	仏・CNRS モンペリエ大学、サヴォア大学、IEMNとテ ラヘルツ無線用デバイス開発に関する共同研究を行 う。	○平成24年9月 フランス、招聘3名 ○平成24年10月 フランス、派遣2名
海外学会発表等	—	—	Death Down Under 2012, Dunedinにて研究発表	平成24年6月 ニュージーランド 発表1名
	第三回中日韓朝鮮言語文化比較研究国際シン ポジウムにて発表する。	平成25年8月22日 中国・延辺大学 発表1名	第九回国際日本語教育・日本研究シンポジウムにて 発表する。	平成24年11月24～25 日 香港城市大学 発表1名
	第2回国際シンポジウム ベトナムにおける日本 語教育・日本研究—過去・現在・将来—	平成25年10月15日 ベトナム・ハノイ大学発 表1名(予定)	—	—
海外研修	—	—	平成24年度「大学病院連携型高度医療人養成推進 事業」～東北高度医療人キャリアパス支援システム～ 海外研修 in Singapore	未定 シンガポール 10名程度
	—	—	地域医療再生計画事業 宮城県医師育成機構における県内医師・後期研修医 等の短期海外留学制度を実施する。	未定 アメリカ(ニューヨーク) 30名程度
海外日本語インターンプログラム	(独)国際交流基金と東北大学が協力して実施す る海外日本語教育機関へのインターン派遣事業 を実施する。	○平成26年1月末～2 月上旬 タイ・サイアム大学 派遣4名 ○平成26年2月中旬～ 3月上旬 アメリカ・ディキンソン大 学 派遣4名 ○平成26年3月上旬～ 下旬 韓国・忠南大学校 派遣3名	(独)国際交流基金と東北大学が協力して実施する海 外日本語教育機関へのインターン派遣事業を実施す る。	○平成25年1月末～2 月中旬 タイ・サイアム大学 派遣6名 ○平成25年3月上旬～ 下旬 韓国・忠南大学校 派遣4名
韓国原子力研究基盤拡充事業	—	—	韓国科学技術財団による韓国国内原子力関係在学 学生の派遣による核燃料サイクルへの理解を深める。	平成25年1月 韓国 約30名
客員研究員	客員研究員の受入れ予定(東北アジア研究セン ター)	バングラデシュ 1名 中国 1名	客員研究員の受入れを行う。(東北アジア研究セン ター)	ロシア 1名 中国 1名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国	事業内容	時期 対象国
○東北大学				
共同研究	低圧CVDによるSi上SiC成長の理論的研究を行う。	平成25年4月1日～5月30日 ロシア 招聘1名	—	—
	日本学術振興会 平成24年度二国間交流事業「マルチエージェント型マイクログリッドの構築技術に関する共同研究」	○平成25年8月 韓国 派遣4名 ○平成25年12月 韓国 招聘3名	日本学術振興会 平成24年度二国間交流事業「マルチエージェント型マイクログリッドの構築技術に関する共同研究」	平成24年10月中旬 韓国 招聘約10名
	Color naming of Japanese 日本人を対象としてカテゴリーカルカラーネーミングのデータを収集し、仙台や横浜といった地域間での個人差について調べる。	平成25年5月15日～5月17日 アメリカ 派遣1名	Color naming of Japanese: 日本人を対象としてカテゴリーカルカラーネーミングのデータを収集し、仙台や横浜といった地域間での個人差について調べる。	平成24年7月15日～8月20日 アメリカ 招聘1名, 受入1名
	Investigation of spatiotemporal dynamics of visual attention using steady state visual evoked potential: 定常的視覚誘発電位 (steady state visual evoked potential, SSVEP) による注意測定を利用し、注意の時間特性、空間特性を脳波で計測し、複数対象への注意、対象の時間変化の時空間特性への影響などを調べる	○平成25年7月29日～8月4日 アメリカ 招聘1名 ○平成25年8月31日～9月4日 フランス 派遣1名	Investigation of spatiotemporal dynamics of visual attention using steady state visual evoked potential: 定常的視覚誘発電位 (steady state visual evoked potential, SSVEP) による注意測定を利用し、注意の時間特性、空間特性を脳波で計測し、複数対象への注意、対象の時間変化の時空間特性への影響などを調べる	
		—	Pioneering Vascular Characterisation - Non-Invasive Ultrasonic Measurements of Arterial Morphology and Intramural Dynamics	○平成24年6月1～5日 スウェーデン、日本 合計12名 (ルンド大学) ○平成24年8月8日～9月20日 スウェーデン、日本 合計12名 (ルンド大学)
共同研究事業・国際研究会	—	—	国際共同研究 超音波顕微鏡および原子間力顕微鏡を用いた動脈硬化バイオメカニクス計測	平成25年1月20日～23日 日本、フランス
	—	—	東北アジア研究センター共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」研究集会	平成24年10月 参加者20名 (うち中国2名)
協力協定	—	—	ドイツ フラウンホーファー研究機構と仙台市の協定に基づく「第8回フラウンホーファーボジウム in Sendai」	平成24年11月19日 ドイツ 10名
	—	—	ドイツ フラウンホーファー研究機構(ENAS研究所)と東北大学(WPI-AMR)のプロジェクトセンター	平成24年度通年 ドイツ 10名
研究科概要の作成	英語版の概要作成 生命科学研究科概要の作成	—	日本語と英語を併記した研究科概要を作成する。	平成24年4月19日
研究所等研究生	—	—	研究所等研究生 (外国人留学生)	1名
	研究所等研究生 (外国人留学生) (東北アジア研究センター)	2名	研究所等研究生 (外国人留学生) (東北アジア研究センター)	3名
原子分子材料科学高等研究機構 (AIMR)	The AIMR International Symposium 2014	平成25年2月16日～19日 全地域 240名 (予定)	The AIMR International Symposium 2013	平成25年2月18日～21日 全地域 240名
東北大学東北アジア研究センター シベリア人類生態ユニット特別講演会	講演会「南シベリアの民族と宗教」ロシア科学アカデミー民族学研究所より招聘	2014年1月 ロシア1名	総合地球環境学研究所シベリアプロジェクトとの共催で、「シベリア牧畜民研究のフロンティア」と題するワークショップを開催。ロシア科学アカデミーシベリア支那人文学北方先住民研究所より招聘	平成25年3月22日 ロシア 招聘1名 30名程度参加
講演会	Prof. Iwayumi Suzuki, ASJI (インドネシア日本研究学会), Semarang, Indonesia	平成25年11月	Prof. Daniel B. Leznoff (Simon Fraser University Canada)講演会	平成24年6月20日
	Prof. Iwayumi Suzuki, Friendship Forum Aceh-Japan, Meulaboh, Indonesia	平成25年12月	Prof. Victor N. Nemykin (Department of Chemistry & Biochemistry University of Minnesota Duluth)講演会	平成24年7月11日
	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「私の人生と小説」(韓国作家 金薫氏)	平成24年4月4日
	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「言語・文化への多面的アプローチ」の発見とその参照枠 (フランスメーヌ大学ミシェル・カンドゥリエ名教授)	平成24年5月16日
	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「2012年アメリカ大統領選挙と日米関係の行方」(米ユタ大学ロナルド・レベナー教授)	平成24年6月15日
	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「カストロフィの思想」(国際哲学エッセイ・プログラム・ディレクター ジェル・ベルクマン氏)	平成24年6月19日

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国	事業内容	時期 対象国
○東北大学				
講演会	—	—	国際文化研究科主催 言語総合科学コース 公開講演会「Neurocognition of Language: An Introduction」(シンガポール国立大学トマシナ・オー准教授)	平成25年3月1日
	国際文化研究科主催公開講演会「19世紀後半における最初のイラン系米国民ハージ・サイヤーフの世界認識」(アメリカNotre Dame de Namur大学アリ・フェルドウシ教授)	平成25年7月26日	—	—
	—	—	第16回「金属酸化物スピントロニクスセミナー」	平成24年7月8日～9日 アメリカ 1名
国際会議	—	—	The 8th International Conference on Field and Service Robotics	平成24年7月16日～19日
	—	—	ICRA2012(米): IEEE International Conference on Robotics and Automation	平成24年5月14日～18日
	—	—	国内外の研究者の参加を得て、非静力学の数値モデルの開発と利用に関する情報交換を行う国際会議 Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models	2012年11月28日～30日 アメリカ 11人 イギリス 1人 オランダ 1人 フランス 1人
	—	—	国際会議IGARSS 2012においてIEEE GRESS 2012年度教育賞受賞 (Education Award)(東北アジア研究センター、佐藤源之教授)	平成24年7月23日 ドイツ
	—	—	International Symposium on Bio Medical Engineering Interface 生体医学および生物-非生物インテリジェントインターフェイスに関する国際会議	平成25年3月14日～15日 日本、アメリカ、イギリス、台湾、シンガポール 50名
	第10回流動ダイナミクスに関する国際会議	平成25年11月25日～27日	第9回流動ダイナミクスに関する国際会議	平成24年9月19日～21日
	Gordon Research Conference	時期:平成25年8月18日～平成25年8月23日 対象国:日本・中国・アメリカ・ヨーロッパ諸国 人数:120名	—	—
	32nd Acoustical Imaging Symposium	平成25年4月29～5月1日 シンガポール、マレーシア、日本、中国、アメリカ、フランス 合計50名	—	—
	2013 Joint UFFC,EFTF and PFM Symposium	平成25年7月21日～25日 チェコ 合計2000名	—	—
	7th FRRI Workshop of Safety Science for Energy Plants	平成26年2月 日本、中国、韓国、フランス、ドイツ、イギリス、インド、他	—	—
	13th World Conference on Seismic Isolation, Energy dissipation and active vibration control of structures - commemorating JSSI 20th Anniversary	平成25年9月24日～27日 米、イタリア、アルメニア、中国他	—	—
	—	—	第13回アジア固体イオニクス会議	平成24年7月17日～20日 中国、韓国、インド、シンガポール、マレーシア、スリランカ、インドネシア他 外国人90名
	—	—	KJF2012 International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics	平成24年8月29日～9月1日 韓国 120名
	—	—	the 12th biennial meeting of International Endotoxin & Innate Immunity Society/Homeostatic Inflammation International Symposium/the 18th annual meeting of Japan Endotoxin and Innate Immunity Society/the 11th Japanese Biochemical Society Bio-Frontier Symposium.	平成24年10月23日～26日
	—	—	3rd Japanese-German Joint Seminar	平成24年9月3日～5日 開催国:日本 日本、ドイツ 合計69名
—	—	2nd FRRI-Tsinghua Workshop on Reliability of Materials for Energy Plants	平成25年2月27日～28日 日本、中国、韓国、インド、フランス、イギリス、合計68名	
—	—	6th FRRI Workshop of Safety Science for Energy Plants	平成25年2月19日 日本、中国、韓国、インド、フランス、ロシア、合計47名	

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国	事業内容	時期 対象国
○東北大学				
国際会議	—	—	19th International Symposium on Nonlinear Acoustics	平成24年5月21日～24日 日本、アメリカ、フランス、スウェーデン、中国、ロシア、ドイツ、オランダ
	—	—	EUROMECH534 colloquium	平成24年5月29日～31日 フランス、イギリス、イタリア、オランダ、アイルランド、ドイツ、中国、日本
	—	—	MEDICINTEKNIK DAGARNA Lund, 2012	平成24年10月2日～3日 スウェーデン、アメリカ、イギリス、フランス、日本、オランダ 合計120名
	—	—	2012 IEEE International Ultrasonics Symposium	平成24年10月7日～10日 ドイツ、アメリカ、イギリス、カナダ、フランス、イタリア、ドイツ、オランダ、スウェーデン、ロシア、インド、マレーシア、中国、日本 合計1300人
	—	—	4th Asian Conference on Molten Salt Chemistry and Technology	平成24年9月23日～27日 日本、中国、台湾、ロシア、イスラエル 合計109名
国際共同研究	—	—	韓国順天大学農学部と共同研究を行う。	平成24年8月1日～10日
	—	—	Pattamon Sangin講師(Naresuan University)と国際共同研究を行なう。	平成24年3月15日～平成24年5月31日 タイ 招聘1名
	東北大学金属材料研究所国際共同研究センター共同研究	時期:2013～2014 対象国:フランス、カナダ、スイス 人数:合計4名	—	—
	—	—	国際共同研究 超音波顕微鏡および原子間力顕微鏡を用いた動脈硬化バイオメカニクス計測	平成25年1月20日～23日 日本、フランス
国際協力	カンボジア地雷除去活動への機器貸与、技術援助を行う。(佐藤先生、高橋さん)	通年 カンボジア	カンボジア地雷除去活動への機器貸与、技術援助を行う。	通年 カンボジア 派遣のべ10名
国際研究会	KITP Santa Barbara Spintronics:Progress in Theory, Materials, and Devices	時期:平成25年9月30日～12月1日 対象国:日本、アメリカ、ヨーロッパ諸国 人数:120名	—	—
	German Academic Exchange Service funds international project on spintronics (Spintronics Network of Johannes Gutenberg University, Stanford University, Tohoku University and IBM Research Almaden)	時期:平成25年10月7日～10月14日 対象国:ドイツ、アメリカ、日本 人数:60名	—	—
国際シンポジウム	—	—	中華生死学会主催「2013台湾與日本生命文化事業国際学術論壇」	平成24年2月 台湾 発表・綜合座談 2名
	—	—	「A vision of international collaboration degree program; from 'ivory tower' to 'learning outcomes'」(国際的共同学位の構想)	平成24年9月19日 日本、中国、台湾、韓国 35名
	—	—	「Higher Education in East Asia Tomorrow: In Search of the Joint Degree Program」(東アジアの高等教育の行方・共同学位プログラム創設を目指して)	平成24年2月21日 日本、中国、台湾、韓国 30名
	—	—	3rd Workshop of Nucleation Related to Cosmic Dust & its contribution to the organic formation in 4.6 billion years ago	平成24年7月23日～25日 不特定(往)
	—	—	International Crystal Growth School in Sendai (ICGS2)	平成24年7月23日～28日 不特定(往)
	—	—	GCOEプログラム 国際シンポジウム	平成24年9月25日～28日 不特定(往)
	—	—	Field Workshop on Living Foraminifera in Japan	平成24年7月15日～7月21日 不特定(往)
	—	第11回 International Workshop on WATER DYNAMICS/Deep Carbon Cycle	平成26年3月10日～3月14日 不特定	第10回 International Workshop on WATER DYNAMICS/Deep Carbon Cycle

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学				
国際シンポジウム	—	—	沈み込み帯の地震波トモグラフィとダイナミクス	平成25年2月 不特定(往)
	—	—	核研究シンポジウム	平成25年2月 不特定(往)
	「有機性資源活用と環境保全」に関する国際シンポジウム	平成25年8月1日～2日 台湾, 韓国, オーストリア 海外から3名, 国内から44名	—	—
	第5回IOHS国際シンポジウム 関連領域との学際的研究を活性化し, 歯学研究を推進する。	平成26年1月20日～21日 仙台市	—	—
	—	—	複合生態フィールド教育研究センター・第10回国際シンポジウム「東北地方における沿岸生態系と漁業の復興をめざして:スマトラ島沖地震の事例から学ぶ」 (Restoration of Coastal Ecosystems and Fisheries in Tohoku District: Lessons from Northern Sumatra Earthquake and Tsunami Disasters)  2004年のスマトラ島沖地震で大きな津波被害を受けた国々から沿岸生態系ならびに津波工学の専門家を招き, 東北マリンサイエンス拠点形成事業の調査によって得られた知見の紹介もあわせて, 東北地方の沿岸生態系と漁業のより良い復興について議論した。	時期:2013年3月23日 (土)～24日(日) 参加国:日本, スリランカ, インドネシア, マレーシア, タイ, アメリカ 参加人数:約40名
	第50回日本伝熱シンポジウム	平成25年5月29日～31日	—	—
	8th International Symposium on Medical, Bio- and Nano-Electronics	平成26年3月6日 対象国, 人数未定	The Joint Sympoium of 7th International Symposium on Medical, Bio- and Nano-Electronics, 4th International Workshop on Nanostructures & electronics, JSPS Core-to-Core Program Joint Seminar "Atomically Controlled Processing for Ultralarge Scale Integration"	平成25年3月7日～8日 アメリカ, ドイツ, スペイン, 韓国 8名
	—	—	国際シンポジウム 清朝とモンゴル人	平成24年9月7日 モンゴル
	—	—	Sydney-Tohoku Dental Symposium  シドニー大学歯学部との歯科におけるシンポジウムを通じて, 両校間の国際共同研究, 学術交流の推進をはかる	平成25年1月18日～19日 オーストラリア 東北大学15名 AU30名
	—	—	国際シンポジウム	平成24年10月26日
	—	—	第7回研究所ネットワーク国際シンポジウム	平成24年6月14日～15日
	—	—	日中歯科用インプラントシンポジウム  福建医科大学と共同でシンポジウムを行い, インプラント研究に関する両国の現状, 将来について理解を深める	平成25年3月5日 中国 東北大学4名 中国150名
	—	—	第5回東北大学国際産学連携シンポジウム 東北大学からのメッセージ～震災に学ぶ 国際社会との新時代の連携～	平成24年12月4日
	2013年 第6回環渤海地区歯科用インプラントシンポジウム  本研究科のインプラント研究に関する講演を通じ, 両国におけるインプラント研究, 臨床に関する理解を深め, インプラント研究, 臨床に関するニーズ, シーズにおいての国際共同研究を推進する	平成25年8月2日～3日 中国 東北大学7名参加 中国200名参加予定	—	—
国際セミナー	—	—	台日「宗教與生死学」学術交流座談会, 中華生死学系・輔仁大学宗教学系	平成24年2月 台湾 発表1名
	—	—	復興起業家セミナー	平成24年6月15日
	—	—	International Workshop on Marketing Science and Service Research	平成24年7月2日～3日
	—	—	研究セミナー『東アジアにおける内発的イノベーションの可能性』	平成24年7月16日
	—	—	東北大学-Simon Fraser University, Canada共同セミナー	平成24年6月20日 来日5名
	—	—	Joint Seminar Humansecurity and Disaster medicine	平成24年7月23日
	—	—	カナダ・マックギール大学/東北大学国際研究交流会	平成24年6月20日 カナダ, 日本 5名
	—	—	カナダ・トロント大学/東北大学国際研究交流会	平成22年6月22日 カナダ, 日本 10名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北大学</b>				
国際セミナー	—	—	Program ICC-IMR Spintronics Seminar	時期:平成25年2月27日 対象国:オランダ・ノルウェー・アメリカ・中国・イラン 人数:16名
	—	—	グローバルCOEプログラム「グローバル時代の男女共同参画と多文化共生」桜セミナー2012	平成24年4月12日～14日
	—	—	グローバルCOEプログラム「グローバル時代の男女共同参画と多文化共生」萩セミナー2012	平成24年10月18日～21日
	—	—	グローバルCOE国際セミナー「東アジアのナショナリズムと平和」	平成24年11月23日
	—	—	心血管組織のダイナミクスに関する研究発表・討論・及び意見交換を行った	平成25年1月30日 日本, オランダ 10名
	—	—	心血管系の血流に関する研究発表・討論・及び意見交換を行った	平成25年2月1日 日本, ベルギー 10名
	—	—	講師を招いての講演	インドネシア, 平成24年11月
共同博士課程プログラムに関する覚書締結	—	—	ハイデルベルク大学との共同博士課程プログラムに関する覚書締結	平成24年7月18日
国際フォーラム	—	—	GCOE第4回生熊適応国際フォーラム	平成24年12月12日～14日
国際ワークショップ	—	—	国際的な視野に立った日本語・日本研究共同教育プログラム 北京大学・東北大学共同ワークショップ	平成24年4月4日
	—	—	The National Academy of Sciences(米): WS on Intelligent Human-Machine Collaborations	平成24年6月12日～14日
	—	—	Hilton Arlington(米): NSF/CCC Workshop	平成24年4月24日～25日
	—	—	カナダ・マックギール大学/東北大学 国際ワークショップ	平成25年3月9日 カナダ, 日本 20名(カナダから2名招聘)
	共同研究:スピントロニクス論理集積回路の回路設計に関する共同研究	平成25年7月～平成25年9月 カナダ 招聘研究者1名	共同研究:スピントロニクス論理集積回路の回路設計に関する共同研究	平成24年11月～平成25年1月 カナダ 招聘研究者2名
	—	—	台日「宗教與生死学」学術交流座談会, 中華生死学会・輔仁大学宗教学系	平成24年2月 台湾 発表1名
	International Workshop "From Soft Matter to Protocell"	平成25年9月18日～20日 日本, アメリカ, スイス, イタリア, フランス, スロベニア, デンマーク 参加総数35名	—	—
	日本-フランス 強磁場 Research collaboration Workshop	時期:平成25年11月12日～11月14日 対象国:日本, フランス	日本-フランス 強磁場 Research collaboration Workshop	時期:平成25年3月29日～3月30日 対象国:日本, フランス
	—	—	International Workshop on Nitride Semiconductors	平成24年12月6日～7日 アメリカ5名, ヨーロッパ5名, 台湾2名, 韓国3名
	—	—	天津大学 東北大学 国際連携ワークショップ	時期未定 中国 未定
	—	—	The 7th General meeting of Asian Consortium on Computational Materials Science-Virtual Organization	平成24年11月 インド, 中国, 韓国, 台湾, タイ, シンガポール 他 100名
	日本学術振興会日中韓フォーサイトプログラムセミナー「次世代のインターネットとネットワークセキュリティに関する研究」	平成25年7月(4日間) 中国, 韓国 54名	日本学術振興会日中韓フォーサイトプログラムセミナー「次世代ネットワークにおける超臨場感音響相互通信の実現-3次元音響処理-」	平成24年11月(2日間) 中国, 韓国 招聘23名
	—	—	4th International Workshop on Spin Caloritronics	時期:平成24年6月2日～平成24年6月5日 対象国:日本, アメリカ, カナダ, 中国, 香港, 韓国, 台湾, フランス, ドイツ, オランダ, スベイン, サウジアラビア 人数:110名
—	—	8th International Workshop on Spin Mechanics	時期:平成25年2月24日～平成25年2月26日 対象国:日本, オランダ, ノルウェー, ドイツ, フランス, アメリカ, チェコ, 中国 人数: 30名	



Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北大学</b>				
国際ワークショップ	Iwate Workshop on Spin (Quantum) Mechanics	時期:平成25年7月4日～7月5日 対象国:日本,メキシコ,中国,オランダ 人数:19名	—	—
	Reimei International Workshop on "Spin Current and Related Phenomena"	時期:平成26年2月10日～平成26年2月12日 対象国:日本,フランス,アメリカ,オランダ,ドイツ,ノルウェー,ドイツ 人数:80名	—	—
	IMR-ASRC 4th REIMEI international workshop	時期:平成25年7月 対象国:日本,フランス,ドイツ,イギリス,アメリカ 人数:50名(予定)	IMR-ASRC 3rd REIMEI international workshop	時期:平成25年2月 対象国:日本,フランス,ドイツ,イギリス 人数:40名
	Students Workshop on Biomedical Engineering 主に日本と台湾の学生の交流により東アジアに医工学拠点を形成するためのワークショップ	平成25年11月 日本,台湾,シンガポール,香港 50名	—	—
	"8th International Workshop on Biomaterials in Biosis-Abiosis Intelligent Interface Science (Innovative Research for Biosis-Abiosis Intelligent Interface Summer Seminar 2013)" 生物-非生物インテリジェントインターフェイス事業における国際ワークショップ	平成25年8月29日・30日 日本,中国,韓国 50名	—	—
	International Symposium on Innovative Research for Biosis-Abiosis Intelligent Interface 生物-非生物インテリジェントインターフェイス事業における国際シンポジウム	平成26年1月20日・21日 日本,中国,韓国,フィンランド,オランダほか 100名	—	—
多国間ネットワーク組織ワークショップ	—	—	The 10th NAMIS WORKSHOP 平成24年5月27日～5月30日 日本,フランス,韓国,台湾,ドイツ,フィンランド,カナダ,アイルランド 合計40名	
研究室間国際ワークショップ	The 18th Joint Interlaboratory Workshop on Nano-Magnetics	平成25年8月21日～23日 韓国 10名程度	The 16th Joint Interlaboratory Workshop on Nano-Magnetics	平成24年9月19日～21日 韓国 10名
	The 19th Joint Interlaboratory Workshop on Nano-Magnetics	平成26年1月下旬～2月 韓国 10名程度	The 17th Joint Interlaboratory Workshop on Nano-Magnetics	平成25年1月31日～2月1日 韓国 10名
サマープログラム	特定の協定校から以下のプログラムに1～2週間程度学生を受入れる (TSSP:理工系学部生対象, TASP:人社会学部生対象, TUJP:日本語・日本文化を希望する学部生対象)	平成25年7月～平成25年8月 56名	特定の協定校から以下のプログラムに1～2週間程度学生を受入れる (TSSP:理工系学部生対象, TASP:人社会学部生対象)	平成25年7月～平成25年8月 39名
サマーコース	東アジア共同学位開発プロジェクト サマーコース	平成25年8月21日～28日 日本,中国,台湾,韓国	東アジア共同学位開発プロジェクト サマーコース	平成24年8月22日～29日 日本,韓国,中国,台湾
	東アジア共同学位開発プロジェクト 集中セミナー in 仙台	平成25年7月22日～24日 日本,中国,台湾,韓国	—	—
歯学研究科概要	日本語と英語を併記した歯学研究科概要を作成する。	—	日本語と英語を併記した歯学研究科概要を作成する。	—
歯学研究科ホームページ	歯学研究科ホームページについて,日本語版・英語版・中国語版を作成する。	—	歯学研究科ホームページについて,日本語版,英語版,中国語版を作成する(現在リニューアル版を作成中)。	—
集中講義	International Course for Nanjing University of Aeronautics and Astronautics (NUAA) students	平成25年8月19日～30日 中国 17名	—	—
災害歯科医療学実践講義	学部学生向け講義を学部留学生に対しても開放し,被災地の現状やこれからの歯科の取り組みについて学んでもらう。また,東日本大震災,四川大震災をそれぞれ経験した立場から,ディスカッションを行い,相互理解を深める。	平成25年10月上旬 中国5名程度	学部学生向け講義を学部留学生に対しても開放し,被災地の現状やこれからの歯科の取り組みについて学んでもらう。また,東日本大震災,四川大震災をそれぞれ経験した立場から,ディスカッションを行い,相互理解を深める。	平成24年10月25日 中国5名
ストレNGTHネス核物理国際スクール	ストレNGTHネス核物理に関する国際スクール(SNP school 2014) 講義,若手研究者発表	アメリカ,ドイツ,イタリア,チェコ,インドネシア,中国,ロシア,韓国などから30名程度来日	ストレNGTHネス核物理国際スクール(SNP school 2013)	アメリカ,ドイツ,イタリア,チェコ,ベルギー,インドネシア,マレーシア,中国,アルメニア,ロシア,韓国から30名来日
頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム「電子ビームを用いたハイパー核生成分光学の展開と崩壊中間子分光学の創始」	—	—	米国 Jefferson Lab,ドイツ Mainz Univ.とのハイパー核に関する共同研究を行う。	アメリカ往6,ドイツ往8,スペイン3
日本学術振興会若手研究者戦略的海外派遣事業「頭脳循環プログラム」平成23年度採択事業	ハーバード天文台を核とした米国研究機関との連携強化による新時代天体物理分野の開拓	米国3名 豪州1名	ハーバード天文台を核とした米国研究機関との連携強化による新時代天体物理分野の開拓	米国5名 豪州1名



### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北大学</b>				
セミナー開催	Technical Institute of Physics and Chemistry Seminar, Chinese Academy of Sciences	平成25年6月20日 中国	Technical Institute of Physics and Chemistry Seminar, Chinese Academy of Sciences	平成24年4月27日 中国
ワークショップ	—	—	ナノマイクロ熱ふく射国際ワークショップ	平成24年5月23日～25日
先進材料に関するフランス研究機関－東北大学共同ワークショップ	—	—	Frontier2012として多元研究者が渡仏する。	平成24年12月2日～6日 フランス
先端研究拠点事業「電子・光子ビームによるストレンジネス物理国際連携研究プラットフォームの構築」	米国, ドイツ, イタリア, チェコなどの研究者国際交流によるストレンジネス研究拠点の確立・展開	アメリカ往5, ドイツ往10, チェコ5, トルコ10程度	アメリカ, ドイツ, イタリア, チェコ, スペイン, フランスなどの研究者国際交流によるストレンジネス研究拠点の確立・展開	アメリカ往6, ドイツ往12, スペイン往9, フランス往3, ベルギー1
短期研修事業	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校, ハワイ大学マノア校, パタゴニア大学, チュラロンコン大学, 世界貿易大学)	平成25年8月～9月	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校)	平成24年8月19日～9月16日 平成25年2月～3月
	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校等)	平成26年2月～3月	スタディ・アブロード・プログラム(於:シドニー大学)	平成25年2月～3月
海外短期研修	アジア共同学位開発プロジェクトの一環として、教員及び学生が韓国ソウル市内の大学及び教育関連施設を訪問し、意見交換、学生交流及び施設見学をおこなう。	平成25年6月23日～平成25年6月26日 韓国 11名	アジア共同学位開発プロジェクトの一環として、教員及び学生が韓国ソウル市内の大学及び教育関連施設を訪問し、意見交換、学生交流及び施設見学をおこなう。	平成25年3月20日～平成25年3月23日
東北大学東北アジア研究センター 古文書ワークショップ	ドイツ・ハイデルベルグ大学と連携し、同大学日本学研究所に日本史研究者2名を派遣し、5日間の予定で江戸時代の史料解説について講義を行う。	平成25年9月16日～20日 ドイツ 派遣2名 20名程度受講	—	—
東北大学東北アジア研究センター 日本アジア学講座	東北大学において日本アジア研究を行う研究者をロシアの大学に派遣し、現地の学生を対象に講義を行う。	平成25年11月 ロシア 派遣5名, 100名程度受講	東北大学において日本アジア研究を行う研究者をロシアの大学に派遣し、現地の学生を対象に講義を行う。	平成24年11月 ロシア 派遣5名, 100名程度受講
特別訪問研修生	—	—	諸外国大学院在学の学生を3ヶ月以内で受け入れる。	3名
日米野外巡検	—	—	東北大学・カルフォルニア工科大学合同野外巡検 - 東日本大震災とその後-	平成24年8月18日～20日 アメリカ(往)
留学支援事業	—	—	ブーシキンロシア語大学短期留学(1ヶ月)へ学生を派遣する。	平成24年9月 ロシア 派遣学生は最大で12名
	海外留学月間を開催する。	平成25年5月	海外留学フェアを開催する。	平成24年5月18日
	ミニ留学説明会を開催する。	平成25年6月～7月	ミニ留学説明会を開催する。	平成24年6月～7月
	海外留学説明会を開催する。	平成25年9月又は10月	海外留学説明会を開催する。	平成24年9月又は10月
	TOEFL/IELTS対策集中英語講座を開講する。	①平成24年9月 ②平成25年3月	TOEFL/TOEIC対策集中英語講座を開講する。	①平成24年9月 ②平成25年3月
	派遣留学生に対するキャリア教育を行う。(ワークショップ、講演会等)	平成25年5月～平成26年2月	—	—
	東北大学文系・理系サマープログラム	平成25年7月4日～12日	東北大学文系・理系サマープログラム	平成24年7月6日～13日
FGLサマープログラム	国際学士コースの見学, 日本文化体験	平成25年8月5日～7日 約20名	—	—
留学生支援	短期共同研究留学生受入プログラム(COLABS)による外国人留学生の受入れを行う。	平成25年10月1日～平成26年9月30日	短期共同研究留学生受入プログラム(COLABS)による外国人留学生の受入れを行う。	平成23年10月1日～平成24年9月30日 ドイツ 1名
短期留学生受入プログラム	研修	平成25年10月～平成26年9月 中国 1名	—	—
IGPAS (先端理学国際コース)	国費優先配置枠を備えた大学院学位取得英語コースでの外国人留学生受入。	平成25年10月入学生 定者 インドネシア, 中国, パンジャラデシュ等13国 28名	国費優先配置枠を備えた大学院学位取得英語コースでの外国人留学生受入。	平成24年10月入学 中国, インドネシア等 7ヶ国 12名
AMC (先端物質科学コース)	グローバル30国際学士コースの1つでの外国人留学生受入。英語で学位取得ができる。	平成25年10月入学生 定者5名。	グローバル30国際学士コースの1つでの外国人留学生受入。英語で学位取得ができる。	平成24年10月入学 インドネシア等4ヶ国 7名
COLABS outbound	海外の協定校への1年未満の日本人学生の派遣。	平成25年8月～イタリア, ドイツ等3ヶ国 7名	海外の協定校への1年未満の日本人学生の派遣。	平成24年8月～ドイツ等4ヶ国 5名
レーザー冷却放射性元素による核物理推進事業	—	—	・フランシウム生成実験 ・COLABS留学生派遣事業	平成24年6月 オランダ 4名 平成24年9月 イタリア 2名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学				
連携協定	—	—	ベルギー IMEC(Inter-university Micro-Electronic Center)と東北大学の戦略的連携協定	平成25年3月 ベルギー 10名
国際共同研究事業	日本学術振興会先端研究拠点事業(国際戦略型)「超高速光通信に関する拠点形成」	平成23年度～25年度 ドイツ、デンマーク、イギリス 往来別人数 30名	日本学術振興会先端研究拠点事業(国際戦略型)「超高速光通信に関する拠点形成」	平成23年度～25年度 ドイツ、デンマーク、イギリス 往来別人数 30名
	東北大学重点戦略支援プログラム「将来の大学間協定を見据えた東北大学電気通信研究所-MIT電子工学研究所国際共同研究プロジェクト(RIEC-RLE Project)」	平成22年度～26年度 アメリカ 往来別人数 10名	東北大学重点戦略支援プログラム「将来の大学間協定を見据えた東北大学電気通信研究所-MIT電子工学研究所国際共同研究プロジェクト(RIEC-RLE Project)」	平成22年度～26年度 アメリカ 往来別人数 10名
	—	—	日本学術振興会研究拠点形成事業 A.先端拠点形成型「高集積原子制御プロセス国際共同研究拠点の形成」	平成24年度～28年度 ドイツ、ベルギー、フランス、スペイン、アメリカ 往来別人数 40名
工学研究科外国人研究者	工学研究科への研究者受け入れ	5件	工学研究科への研究者受け入れ	11件
外国人研究者の受け入れ	—	—	ラキユラ大学実験医学部の研究者の受け入れ	イタリヤ 平成24年4月～6月
施設見学	—	—	農学部・農学研究科に在籍する留学生を対象とした施設見学	12月15日
ポゴール農科大学の学生受け入れ	—	—	学生の受け入れ	平成24年10月より1年間
モンゴルにおける持続可能な水環境保全と水利用のための遊牧システムの形成	モンゴルにおける遊牧システムの様変わりと水環境への影響について、水質汚染と動物の分布、魚への影響、またそれらの広域的なモニタリングの研究を行う。	8月、モンゴル、6名	モンゴルにおける遊牧システムの様変わりと水環境への影響について、水質汚染と動物の分布、魚への影響、またそれらの広域的なモニタリングの研究を行った。	7月、モンゴル、5名
組織的な若手研究者等海外派遣プログラム「持続可能な農林水産業構築のための海外研修支援」	—	—	様々な研究者が2ヶ月から1年、持続可能な農林水産業構築のための研究を海外で行った。	1年中 カナダ、イギリス、モンゴル、インドネシア、ドイツ、韓国 9名
Peking-Tohoku Dental Symposium 2013	北京大学口腔医学院と本研究科間で、研究内容に関する紹介・発表を通じて、国際共同研究、ダブル・ディグリープログラムの推進をはかる	平成25年7月26日～27日 中国 東北大学15名参加者、北京大学60名参加予定	—	—
国際共同研究事業	GDRI (Group de Reserche Internationale:テラヘルツナノサイエンスに関する国際研究コンソーシアム)	平成25年4月 国際ワークショップ 主催 京都開催 (仏・露・独、招へい12名、参加4名)	GDRI (Group de Reserche Internationale:テラヘルツナノサイエンスに関する国際研究コンソーシアム)	平成25年1～3月 ロシア 招聘3名 平成25年3月 国際ワークショップ 共催 フランス開催 (派遣1名)
短期留学生派遣	日本学生支援機構(JASSO)平成25年度留学生交流支援制度「情報技術スキルアッププログラム(短期派遣)」	○平成25年7～8月 アメリカ 派遣2名(MIT) 派遣2名(ライス大、SUNY) ○平成25年9～11月 アメリカ 派遣1名(MIT) ○平成25年10～12月 フランス 派遣3名(モンペリエ大、リール大)	—	—
ロシア科学アカデミーシベリア支部との研究交流	—	—	研究交流	ロシア 平成23年11月～
上海海洋大学との大学間交流	—	—	大学間交流	中国 平成24年4月～
中国海洋大学との学術交流協定間交流	—	—	学術交流協定校間交流	中国 平成24年6月20日～26日
学術交流	—	—	揚州大学動物科学技術学院との学術交流	中国 平成24年10月21日～11月7日
	—	—	済州大学校農業生命科学部との学術交流	韓国 平成24年9月20日～23日
モンゴル農業大学との部局間交流協定の締結	—	—	モンゴル農業大学と東北大学農学研究科と部局間協定を結び、モンゴルの環境および動物生産、農業に対して、今後共同研究を行うとともに、学生教育についても交換留学等を積極的に行うことについて、協定を結んだ。	2月、モンゴル、1名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北大学</b>				
学術交流協定締結	Academic Exchange Agreement between Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University and Department of Physics, National Sun Yat-Sen University (東北大学電気通信研究所と国立中山大学物理系との学術交流の推進を図る。)	平成25年5月8日	—	—
	Agreement on Academic Exchange between Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University and Institute of Physics, Polish Academy of Sciences (東北大学電気通信研究所とポーランド科学アカデミー物理研究所との学術交流の推進を図る。)	平成25年7月	—	—
外国語での研究概要説明の動画配信(米本研)	研究内容に関する英語の説明動画をYou Tubeにて配信する	平成25年7月	—	—
外国語ホームページ作成(米本研)	英語版の研究室ホームページを開設する	平成25年8月	—	—
外国語パンフレットの作成	エネルギー安全科学国際研究センターパンフレットの作成	平成24年5月 日本語, 英語並記	エネルギー安全科学国際研究センターパンフレットの作成	平成24年5月 日本語, 英語並記
summer research	—	—	研修	平成24年7月19日～8月9日 中国 1名
The 4th JAPAN-CHINA-KOREA JOINT CONFERENCE ON MEMS/NEMS	日本・中国・韓国を中心に研究発表・討論・及び意見交換を行う	平成25年8月	—	—
東北大学客員研究員	東北大学への研究者受入れ	9件	東北大学への研究者受入れ	4件
特別訪問研修生	研修学生の受入れ	37名	研修学生の受入れ	43名
学生国際工学研修プログラム	海外協定校訪問	22名	海外協定校訪問	36名
国際交流の旅	—	—	日本文化体験	28名
総合地域医療研修センター事業(歯科部門)災害歯科医療学実地研修会	—	—	学部留学生その他学内の外国人に対し、被災地実地研修として南三陸町への訪問を実施し、被災地の実情を知ってもらう	平成24年10月26日 中国3名
	学部留学生その他学内の外国人に対し、被災地実地研修として南三陸町への訪問を実施し、被災地の実情を知ってもらう	平成25年7月6日 中国6名, 韓国3名, ニカラグア1名	—	—
	学部留学生その他学内の外国人に対し、被災地実地研修として南三陸町への訪問を実施し、被災地の実情を知ってもらう	平成25年10月上旬 10名程度	—	—
歯科臨床シミュレーター視察	韓国の全南大学校歯科大学学生に臨床シミュレーションユニットを視察してもらう	平成26年3月頃 韓国の全南大学校歯科大学の学生	韓国の全南大学校歯科大学学生に臨床シミュレーションユニットを視察してもらう	平成25年3月1日 韓国の全南大学校 歯科大学の学生4名
全南大学歯学部学生見学実習	—	—	韓国全南大学歯学部学生に対して、東北大学の大学病院歯科部門、歯学研究科を見学してもらう	平成25年2月18～21日 韓国 韓国4名
<b>○宮城教育大学</b>				
長期留学(受入)	東北師範大学からの受入	平成25年4月～平成26年3月 平成25年10月～平成26年9月 中国 3名	東北師範大学からの受入	平成24年4月～平成25年3月 平成24年10月～平成25年9月 中国 3名
長期留学(派遣)	東北師範大学への派遣留学	平成25年9月～平成26年7月 中国 1名	—	—
	中華大学への派遣留学	平成25年9月～平成26年8月 台湾 1名	—	—
	—	—	CQユニバーシティへの派遣留学	平成25年2月～平成25年10月 オーストラリア 2名
	—	—	大師教育大学校への派遣留学	平成25年2月～平成26年2月 韓国 1名
	—	—	ペルージャ外国人大学への派遣留学	平成24年4月～平成24年10月 平成25年2月～平成25年3月 イタリア 4名

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○宮城教育大学</b>				
小学校英語教育研修	—	—	CQUniversityに於いて、小学校での英語教育・国際理解教育を担当する教員に向けた2週間の研修を実施する。	平成24年8月5日～21日
海外事情総合演習(大学院授業)	現職教員である大学院生同士の交流と研鑽の場として、大邱教育大学校を訪問する。	平成25年9月 大韓民国 30名	現職教員である大学院生同士の交流と研鑽の場として、大邱教育大学校を訪問する。	平成24年9月 大韓民国 30名
JICA集団研修	発展途上国の大学教員、高等教育関係者を短期研修として受け入れ、日本と諸外国の教育制度および教育手法の学習、比較分析を行う。	平成25年11月 10名	発展途上国の大学教員、高等教育関係者を受け入れ、日本と諸外国の教育制度および教育手法の学習、比較分析を行う。	平成24年10月29日～ 11月16日 10名
岩沼市青少年海外派遣事業	デラウェア州ドーバー市への青少年派遣を行う。	平成26年3月	デラウェア州ドーバー市への青少年派遣を行う。	平成25年3月13日～24日
国際交流普及事業	派遣留学に関する新入生向けのガイダンスを実施する。	平成25年4月	派遣留学に関する新入生向けのガイダンスを実施する。	平成24年4月
	派遣留学に関する2年次以上学生向けのガイダンスを実施する。	平成25年6月	派遣留学に関する2年次以上学生向けのガイダンスを実施する。	平成24年6月
	オープンキャンパスにおいて留学相談コーナーを開設する。	平成25年8月	オープンキャンパスにおいて留学相談コーナーを開設する。	平成24年8月
留学生支援事業	留学生(4月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成25年4月	留学生(4月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成24年4月
	留学生チューター(4月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成25年4月	留学生チューター(4月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成24年4月
	留学生とチューターの懇談会を開催する。	平成25年5月	留学生とチューターの懇談会を開催する。	平成24年5月
	留学生春季ハイキング(宮城県南地域)を実施する。	平成25年6月	留学生春季ハイキング(南三陸・登米)を実施する。	平成24年6月
	協定校からの留学生と学長との懇談会を開催する。	平成25年7月	協定校からの留学生と学長との懇談会を開催する。	平成24年7月
	留学生実地見学旅行(奈良・京都)を開催する。	平成25年7月	留学生実地見学旅行(奈良・京都)を開催する。	平成24年7月
	留学生による日本語・日本文化研究発表会を開催する。	平成25年7月	留学生による日本語・日本文化研究発表会を開催する。	平成24年7月
	留学生(10月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成25年10月	留学生(10月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成24年10月
	留学生チューター(10月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成25年10月	留学生チューター(10月入学者)へのオリエンテーションを実施する。	平成24年10月
	大学祭において、留学生が給仕をするチャイニーズカフェを出店する。	平成25年10月	大学祭において、留学生が給仕をするチャイニーズカフェを出店する。	平成24年10月
	留学生による日本語スピーチコンテストを開催する。	平成25年11月	留学生による日本語スピーチコンテストを開催する。	平成24年11月
	国際交流関係団体職員、教職員等の参加による留学生を囲む会を開催する。	平成25年12月	国際交流関係団体職員、教職員等の参加による留学生を囲む会を開催する。	平成24年11月
	留学生冬季旅行(東北地方)を実施する。	平成26年2月	留学生冬季旅行(青森県津軽地方)を実施する。	平成25年2月
国際理解セミナー	—	—	シンガポールの多様性社会と教育 講師:Dr. Jasmine B-Y Sim氏(シンガポール国立南洋工科大学 教授)	平成24年12月11日 130名
<b>○宮城大学</b>				
大学間交流協定締結	—	—	アーカンソー大学フォートスミス校と交流協定を締結する。	平成24年5月 アメリカ
	—	—	フエ農林大学と交流協定を締結する。	平成24年5月 ベトナム
	—	—	国民経済大学と交流協定を締結する。	平成24年5月 ベトナム
「ベトナムの子どもの目に映った3.11」 絵画展	—	—	「ベトナムの子どもの目に映った3.11」絵画展を開催する。(宮城県共催)	平成24年8月 ベトナム
海外協定校長期派遣	タンペレ応用科学大学への長期留学を実施する。	平成25年8月～平成26年5月 フィンランド 3名	タンペレ応用科学大学への長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年5月 フィンランド 3名
	アーカンソー大学フォートスミス校への長期留学を実施する。	平成25年8月～平成26年5月 米国 2名	アーカンソー大学フォートスミス校への長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年5月 アメリカ 2名
	タンペレ応用科学大学への短期留学を実施する。	平成25年8月～9月 フィンランド 6名	タンペレ応用科学大学への短期留学を実施する。	平成24年8月～9月 フィンランド 6名

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○宮城大学</b>				
リアル・アジア(ベトナム短期研修)	ベトナムでの2週間の短期研修を実施する。 (歴史・文化・ベトナム語等)	平成25年9月 ベトナム 16名	ベトナムでの2週間の短期研修を実施する。 (歴史・文化・ベトナム語等)	平成24年12月 ベトナム 13名  平成25年2月～3月 ベトナム 6名
グローバル・インターンシップ	ベトナム所在の日系企業での約4週間のインターンシップを実施する。	—	ベトナム所在の日系企業での約4週間のインターンシップを実施する。	平成25年3月 ベトナム 2名
高校生英語スキット・スピーチ甲子園	高校生対象の英語スキット・スピーチコンテストを実施する。	平成25年10月	高校生対象の英語スキット・スピーチコンテストを実施する。	平成24年10月 スキット部門:応募21組, 本戦出場14組 スピーチ部門:応募26名, 本選出場14名
宮城大学留学生支援事業	留学生交流会(新入生歓迎会) 日本文化体験(田植え, 稲刈り) 日本文化研修旅行(東京, 平泉)  留学セミナー, 留学相談を実施する。	—  —	留学生交流会(新入生歓迎会) 日本文化体験(田植え, 稲刈り)  留学セミナー, 留学相談を実施する。	—  —
キズナプロジェクト韓国大学生訪問団受入	—	—	キズナプロジェクトで来日した韓国大学生訪問団と学生の交流事業を行う。	平成24年7月 韓国 150名
キズナプロジェクト海外派遣	—	—	キズナプロジェクト海外派遣プログラムへ学生を参加させる。	各国 88名
<b>○東北学院大学<a href="http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml">http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml</a></b>				
日本研究夏季講座	日本語教育, 英語による日本事情の講義, 日本文化の体験学習, ホームステイ, 日本国内旅行等を行う。	平成25年5月～6月 アメリカ 9名	日本語教育, 英語による日本事情の講義, 日本文化の体験学習, ホームステイ, 日本国内旅行等を行う。	平成24年5月～6月 アメリカ・タイ 9名
集中日本語講座	日本語教育を行う。	平成25年9月～平成26年8月 中国, ドイツ 6名	日本語教育を行う。	平成24年9月～平成25年8月 中国, ドイツ 4名
長期交換留学生の受け入れ	日本語による本学の通常講義を受講する。	平成25年4月～平成26年2月 中国・韓国 5名	日本語による本学の通常講義を受講する。	平成24年4月～平成25年2月 中国・韓国・ドイツ 10名
アメリカ研究夏期留学	現地協定校2校にて, アメリカ研究講座を受講, ホームステイ体験, アメリカ国内旅行等を行う。	平成25年8月～9月 アメリカ 20名	現地協定校2校にて, アメリカ研究講座を受講, ホームステイ体験, アメリカ国内旅行等を行う。	平成24年8月～9月 アメリカ 14名
韓国夏期留学	—	—	現地協定校にて, 韓国語・韓国文化講座を受講する。	平成24年8月 韓国 4名
中国夏期留学	—	—	現地協定校にて, 中国語・中国文化講座を受講する。	平成24年8月 中国 1名
フランス語学研修	現地にて語学研修を行う。	平成26年2月 フランス	現地にて語学研修を行う。	平成25年2月 フランス 2名
オセアニア研修(オーストラリア&ニュージーランド)	現地にて語学研修, インターンシップを実施する。	平成26年1月～3月 オーストラリア, ニュージーランド	現地にて語学研修, インターンシップを実施する。	平成25年1月～3月 オーストラリア, ニュージーランド 26名
カナダ語学研修	現地にて語学研修, 職業訪問を実施する。	平成25年8月～9月 カナダ 25名	現地にて語学研修, 職業訪問を実施する。	平成24年8月～9月 カナダ 36名
長期交換留学生の派遣	協定校へ学生を派遣, 現地協定校にて通常の講義を受講する。	韓国, ドイツ, フランス, 中国 10名	協定校へ学生を派遣, 現地協定校にて通常の講義を受講する。	アメリカ, 韓国, ドイツ, フランス 12名
認定留学	協定校以外の大学へ学生を派遣, 現地にて通常の講義を受講する。	未定	—	—
外国人留学生特別入学試験・外国人編入学試験	外国人のための特別入学試験と編入学試験を実施する。	平成26年2月・3月	外国人のための特別入学試験と編入学試験を実施, 入学条件を変更する。	平成25年2月・3月
東北学院大学私費外国人留学生授業料減免	私費留学生に対する授業料減免措置を行う。	平成25年4月 中国, 韓国 11名	私費留学生に対する授業料減免措置を行う。	平成24年4月 韓国, 中国, ネパール 11名
新入生オリエンテーション	新入学の私費留学生に対する大学生活オリエンテーションを行う。	平成25年4月 中国 4名	—	—
留学生生活環境調査	全私費留学生を対象に生活環境調査票に基づく面談を行う。	平成25年4月 韓国, 中国 11名	全私費留学生を対象に生活環境調査票に基づく面談を行う。	平成24年4月 韓国, 中国, ネパール 12名
小学校外国語ボランティア活動	仙台市との協定事業 本学学生が留学生と共に小学校を訪問し, 異文化を紹介する。	未定	仙台市との協定事業 本学学生が留学生と共に小学校を訪問し, 異文化を紹介する。	平成24年11月 中国, 韓国, ドイツ 8名
学外研修	近隣諸県での日本文化体験学習旅行を行う。	未定	福島県・会津への日本文化体験学習旅行を行う。	平成24年11月 中国, 韓国, ドイツ 10名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北学院大学 <a href="http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml">http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml</a>				
	南三陸での社会見学を行う。	平成25年5月23日 アメリカ、中国、韓国、ドイツ 15名	南三陸での社会見学を行う。	平成24年5月 アメリカ、タイ、韓国、ドイツ 20名
外国人留学生歓送会	私費留学生の卒業と交換留学生の留学修了を祝っての歓送会を行う。	未定	私費留学生の卒業と交換留学生の留学修了を祝っての歓送会を行う。	平成25年3月 ネパール、中国、韓国 3名
講演会	—	—	日本研究夏季講座三十回記念・アメリカ研究夏期留学四十回記念講演会 ティム・ウィリアムソン氏 「アイデア・ビレッジ-ニューオリンズから生まれる新たなビジネス」	平成24年6月14日
上映会開催	—	—	記録映画「REBIRTH」上映会 ジム・ウィテカー監督トークショー 在札幌総領事館、宮城県国際化協会共催	平成24年10月20日
表敬訪問	ブルガリア大使訪問	平成25年5月14日	ブルガリア国民議会議長団訪問	平成24年4月11日
	台湾・天主教輔仁大学教授訪問	平成25年7月3日	米国在札幌総領事館ジェフリー・ダフィー領事訪問	平成24年10月20日
	フィジー名誉総領事訪問	平成25年7月11日	—	—
海外協定校・交流校訪問	中国・山東大学威海分校訪問	平成25年6月9日	韓国・平澤大学100周年記念レセプション参加	平成24年10月13日～16日
	—	—	フィジー・南太平洋大学訪問	平成25年3月4日～6日
国際交流事業	イェール大学・ジュリアード音楽院コンサート・レセプション (東北大学共同主催) 石巻被災地訪問	平成25年6月3日～4日 アメリカ 60名	—	—
	仙南地区ホームステイ	11月	仙南地区ホームステイ	平成24年11月10日～11日 韓国、中国、ドイツ 14名
○宮城学院女子大学				
提携校への学生の派遣	提携校へ学生を派遣する。	オーストラリア1名、米国1名、韓国2名、イギリス1名	提携校へ学生を派遣する。	カナダ1名、オーストラリア1名、韓国2名
海外研修・実習	—	—	生活文化デザイン学科北欧研修を行う。	平成24年8月 学生31名、教員2名
	—	—	国際文化学科欧州研修を行う。	平成24年8月 学生27名、教員2名
	—	—	日本文学科・人文科学研究科韓国日本語教育研修を行う。	平成24年9月 学生27名、教員2名
	—	—	国際文化学科インド研修を行う。	平成24年12月 学生20名、教員2名
	—	—	発達臨床学科スウェーデン研修を行う。	平成24年2月 学生20名、教員3名
	英文学科イギリス研修を行う。	平成25年8月 学生22名、教員2名	—	—
	国際文化学科フランス研修を行う。	平成25年8月 学生14名、教員2名	—	—
	国際文化学科タイ研修を行う。	平成25年8月 学生11名、教員2名	—	—
	発達臨床学科デンマーク研修を行う。	学生20名、教員2名	—	—
交流事業	北米地域との青少年交流事業として青少年を受け入れる。	平成25年6月 27名	—	—
	被災地訪問米国人学生との意見交換会を開催する。	平成25年6月 25名	被災地訪問米国人学生との意見交換会を開催する。	平成24年6月 25名
客員研究員の受入	—	—	客員研修員の受け入れを行う。	平成24年7月～平成25年6月 タイ 1名
外国政府奨学金による学生派遣	—	—	ポーランド共和国文化・国家遺産省奨学金留学生として学生を派遣する。	平成24年10月 1名

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○東北薬科大学</b>				
嘉南薬理科技大学の学生受入(サマープログラム)	—	—	協定校の学生を短期間受け入れる。(大学・医療施設見学・学生交流)	平成24年9月3日～6日 台湾 14名
<b>○東北福祉大学</b>				
訪問(受入)	見学、講演、会議等の目的で、協定校及びその他海外からの訪問団を受け入れる。	平成25年4月～6月 フィンランド3名、韓国2名	見学、講演、会議等の目的で、協定校及びその他海外からの訪問団を受け入れる。	平成24年4月～11月 中国4名、台湾4名、ロシア5名、アメリカ2名
訪問(派遣)	—	—	協定校及びその他海外への訪問団を派遣する。	平成24年11月 ロシア1名、韓国6名
交換留学(受入)	協定校からの交換留学生を受け入れる。	平成25年9月～11月 スロベニア1名、韓国2名	協定校からの交換留学生を受け入れる。	平成24年11月～12月 スロベニア1名
交換留学(派遣)	協定校に交換留学生を派遣する。	平成25年8月～2月 フィンランド2名、スロベニア6名	協定校に交換留学生を派遣する。	平成24年8月～2月 韓国4名、フィンランド2名、スロベニア6名
短期研修、短期留学、編入生(受入)	協定校からの短期研修生及び編入生を受け入れる。	平成25年4月～9月 中国3名、台湾5名	協定校からの短期研修生を受け入れる。	平成24年7月～1月 中国2名、台湾28名、韓国9名
短期研修及び短期留学(派遣)	協定校及びその他海外の大学に短期研修生及び短期留学生を派遣する。	平成25年7月～8月 アメリカ2名、オーストラリア14名、韓国14名	協定校及びその他海外の大学に短期研修生及び短期留学生を派遣する。	平成24年7月～8月 アメリカ1名、オーストラリア21名、韓国21名
一般入学留学生(受入)	—	—	協定校及びその他海外の大学から留学生を受け入れる。	平成24年4月～10月 中国2名
<b>○東北工業大学</b>				
協定校(タイ・泰日工業大学)からの学生受入事業	協定校(タイ・泰日工業大学)からの学生受入事業	平成25年4月～6月 タイ 2名	協定校(タイ・泰日工業大学)からの学生受入事業	平成24年3月～5月 タイ 2名
JOCA JENESYS2.0	青年海外協力協会(JOCA)事業 南太平洋大学学生招聘	平成25年7月 26名	—	—
教員派遣事業	—	—	フィンランドのCentral Union for the Welfare of the Agedにおいて建築学科の研修を実施する。	平成24年4月～12月 フィンランド 1名
留学生の生活オリエンテーション	留学生への説明会、仙台の紹介等	平成25年10月 在学留学生向け	留学生への説明会、仙台の紹介等	平成24年4月 在学留学生向け
短期留学生、受入留学生報告会	平成24年度短期留学経験者および泰日工業大学短期受入留学生の合同報告会	平成25年6月	—	—
サマープログラム2013	協定校(タイ・泰日工業大学)への学生派遣事業	平成25年8月～9月 2名	協定校泰日工業大学への学生派遣事業 (ホームステイサマーコース)	平成24年8月23日～9月3日 2名
国際セミナー協定校泰日工業大学との交流事業	—	—	共催シンポジウムを泰日工業大学で実施	平成24年9月 タイ 教職員・学生15名程度
協定校中原大学への学生派遣	協定校台湾・中原大学にて2か月間卒業研修、設計を学ぶ	平成25年10月～11月 2名程度	協定校台湾・中原大学にて2か月間卒業研修、設計を学ぶ	平成24年10月～11月 台湾 3名
協定締結事業	—	—	中国の東北工業大学卒業生の大学との協定締結のために交流を行う。	平成24年10月 中国
学生派遣事業	オーストラリア海外語学研修 (経営コミュニケーション学科)	平成26年2月 オーストラリア 10名程度	オーストラリア海外語学研修 (経営コミュニケーション学科)	平成25年2月 オーストラリア 10名程度
	協定校中原大学での短期語学研修 (経営コミュニケーション学科)	平成26年3月 2名程度	協定校中原大学での短期語学研修 (経営コミュニケーション学科)	平成25年3月 1名
留学生交流支援制度 ショートステイ・ショートビジットの実施	—	—	東日本大震災から学ぶ安心安全な街作り国際ワークショップ実施	平成25年2月～3月 派遣15名、受入15名
学生受入事業	協定校中原大学 短期留学2.5ヶ月	平成25年10月～12月	—	—
学生教員派遣事業	—	—	学生・教員のフィンランド研修を実施	平成24年3月 フィンランド 4名



Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台大学</b>				
提携大学間交流	国際交流に関する協定書更新 (台東大学)	平成25年4月5日～7日 台湾 受入4名	国際交流に関する協定書締結、特別講演 (ノアフェュンス国民大学)	平成24年5月21日 デンマーク 受入2名
	入試制度・カリキュラム等調査訪問 (シーナカリンウィロート大学)	平成25年5月28日 タイ 受入9名	現代武道学科海外武道実習 (龍仁大学校)	平成24年6月25日～30日 韓国 派遣27名
	国際交流に関する協定書更新 (ベラルーシ国立体育・スポーツ学院)	平成25年6月16日～23日 ベラルーシ 訪問12名	現代武道学科集中講義 (瀋陽師範大学)	平成24年8月9日～12日 中国 受入3名
	現代武道学科海外武道実習 (龍仁大学校)	平成25年7月2日～6日 韓国 派遣20名	国際交流会議 (カヤーニ応用科学大学)	平成24年8月29日～9月3日 フィンランド 訪問3名
	現代武道学科集中講義 (韓国国立体育大学校)	平成25年8月7日～12日 韓国	国際交流に関する協定書締結 (リレバルト大学)	平成24年9月10日～16日 デンマーク
	現代武道学科集中講義 (瀋陽師範大学)	平成25年8月19日～23日 中国 受入2名	現代武道学科集中講義 (韓国国立体育大学校)	平成24年9月20日～23日 韓国 受入1名
	国際交流、卓球部視察 (上海体育学院)	平成25年8月26日～27日 中国 受入3名	国際交流講演会 (カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成24年10月26日～28日 アメリカ 受入1名
	国際交流に関する合意書締結 (ホーチミン市体育大学)	平成25年10月 ベトナム 受入3名	60周年記念式典 (上海体育学院)	平成24年11月8日～12日 中国 訪問3名
	国際交流講演会 (カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成25年10月26日 アメリカ 受入1名	特別講演 (リレバルト大学)	平成24年12月2日～9日 デンマーク 受入2名
	ワークショップ (カール フォン オシエツキー大学オルデンブルク)	平成25年12月 ドイツ 受入4名	国際交流に関する合意書締結 (ノアフェュンス国民大学)	平成25年3月3日～16日 デンマーク 訪問3名
—	—	国際交流に関する協定書締結 (ハノイ大学)	平成25年3月6日～10日 ベトナム 訪問4名	
—	—	国際交流に関する協定書締結 (ホーチミン市体育大学)	平成25年3月6日～10日 ベトナム 訪問4名	
国際共同研究	共同研究会議 (青海省体育科学研究所)	平成25年4月17日～20日 平成25年7月27日～29日 中国 受入3名、派遣4名	共同研究研究員受入れ (青海省体育科学研究所)	平成24年4月10日～平成26年3月 中国 受入3名
	国際共同研究「ATHENE+」 (カヤーニ応用科学大学)	平成25年8月～平成26年9月 フィンランド	共同研究会議 (カヤーニ応用科学大学)	平成24年5月1日～3日 平成25年2月5日～10日 フィンランド 受入3名、訪問4名
	—	—	共同研究会議 (青海省体育科学研究所)	平成24年9月2日～6日 平成24年12月17日～22日 中国 訪問4名、訪問6名
スポーツ交流	新体操競技部研修 (ベラルーシ国立体育・スポーツ学院)	平成25年6月16日～23日 ベラルーシ 派遣12名	女子柔道部強化合宿 (韓国国立体育大学校)	平成24年7月3日～13日 韓国 受入12名
	柔道部員研修<東日本大震災支援>	平成25年7月17日～8月1日 イタリア 派遣1名	—	—
	柔道チーム合同練習 (台東大学)	平成25年9月5日～15日 台湾 受入12名	—	—
短期留学	国際交流協定に基づく学生交流<交換留学> (龍仁大学校)	平成25年4月～平成26年3月 韓国 受入2名	国際交流協定に基づく学生交流<交換留学> (台東大学)	平成24年9月～平成25年8月 台湾 受入4名
	国際交流協定に基づく学生交流<交換留学> (カールフォン・オシエツキー大学オルデンブルク)	平成25年4月～8月 ドイツ 受入1名	国際交流協定短期交換留学 (台東大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年7月2日～8月2日 平成25年2月28日～3月31日 台湾 受入3名、派遣3名
	国際交流協定に基づく学生交流 (ノアフェュンス国民大学)	平成25年4月～6月 デンマーク 派遣1名	国際交流協定短期交換留学 (カヤーニ応用科学大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年11月1日～12月1日 平成24年8月29日～9月29日 平成25年2月5日～3月6日 フィンランド 受入3名、派遣6名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台大学</b>				
短期留学	国際交流協定に基づく学生交流 (リレベルト国民大学)	平成25年8月～12月 デンマーク 派遣1名	—	—
	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学) (カヤーン応用科学大学)	平成25年8月28日～9月28日 フィンランド 派遣1名	—	—
	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学) (台東大学)	平成25年9月～平成26年2月 平成25年9月～平成26年8月 台湾 派遣1名, 受入4名	—	—
長期留学	国際交流協定に基づく学生交流(ダブルディグリー) (台東大学)	平成25年9月～平成27年8月 台湾 受入1名	国際交流協定に基づく学生交流(ダブルディグリー) (台東大学)	平成24年9月～平成26年8月 台湾 受入1名
国費留学	国際交流協定に基づく学生交流(国費留学) (上海体育学院)	平成25年9月～平成26年6月 中国 派遣1名	国際交流協定に基づく学生交流(国費留学) (上海体育学院)	平成24年9月～平成27年6月 中国 派遣1名
短期研修	国際交流協定に基づく研修生受入れ (ノアフェンス国民大学)	平成25年6月30日～7月13日 デンマーク 受入3名	国際交流協定校短期交換留学 (ノアフェンス国民大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成25年3月3日～16日 デンマーク 派遣6名
	国際交流協定に基づく学生交流 (カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成25年7月28日～8月11日 アメリカ 受入10名	アスレティックトレーニング研修ピギナーコース (ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成25年3月5日～12日 アメリカ 派遣9名
	アスレティックトレーナー研修アドバンスコース (ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成25年8月25日～9月1日 アメリカ 派遣11名	アスレティックトレーナー研修アドバンスコース (ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成24年9月11日～17日 アメリカ 派遣6名
	—	—	スポーツ栄養及びスポーツマネジメントセミナー (カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成25年2月11日～23日 アメリカ 派遣17名
	—	—	短期英語研修 (ハワイ大学)	平成25年2月3日～24日 アメリカ 派遣3名
日本語研修	大学院入学前留學生向け日本語研修	平成25年10月～12月	大学院入学前留學生向け日本語研修	平成24年10月～12月
教員海外研修	—	—	海外長期研修 (ベラルーシ国立体育・スポーツ学院)	平成24年4月～平成26年3月 ベラルーシ 派遣1名
<b>○尚綱学院大学</b>				
協定大学間留学	本学へ大連理工大学より留学	平成25年3月9日～平成26年8月 中国 2名	大連理工大学へ本学より留学	平成25年2月～平成26年2月 中国 1名
海外実習	授業科目 国際理解演習(海外実習を含む)として実施	平成25年8月～9月 韓国 12名	授業科目 国際理解演習(海外実習を含む)として実施	平成24年9月 韓国 7名
海外インターンシップ	授業科目・インターンシップとして実施	平成25年8月～9月 オーストラリア 26名	—	—
カンボジアスタディツアー	NPO国際子ども権利センター(シーライツ)提供のツアーに学生を参加させ、カンボジア支援の取組のひとつとする	平成26年2月 カンボジア 人数未定	NPO国際子ども権利センター(シーライツ)提供のツアーに学生を参加させ、カンボジア支援の取組のひとつとする	平成24年8月 カンボジア 8名
<b>○東北文化学園大学</b>				
海外研修(英語圏)	「オーストラリアケアンズ語学研修(ジェイムズクック大学)」を同時期に実施予定。ホームステイを体験しながら、地元大学での語学研修の他、小学校や老人ホーム等を訪問する市民交流プログラム、世界遺産見学等を実施予定。	—	「オーストラリアケアンズ語学研修プログラム(ジェイムズクック大学)」を実施。(対象:全学部全学科)ホームステイをしながら、地元大学での語学研修を実施したほか、小学校や老人ホーム等を訪問する市民交流プログラムを実施。世界遺産見学等も実施。	平成25年2月26日～3月8日までの11日間 28名 引率教員4名(全行程に引率)
海外研修(中国)	「中国上海復旦大学における中国語研修及び文化交流」プログラムを実施予定。	—	「中国上海復旦大学における中国語研修及び文化交流」プログラムを実施。	平成25年3月15日～3月22日までの8日間 2名 引率教員1名
海外研修(韓国)	平成23年度まで継続実施していた韓国忠南大学での語学研修を復活予定	—	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○石巻専修大学</b>				
協定校への学生派遣(短期)	—	—	温州大学(中国)サマープログラムへ学生を派遣する。	平成24年8月8日～19日 中国 学生3名, 引率1名
協定校からの学生受入(長期)	温州大学(中国)からの交換留学生を受け入れる。	平成24年9月～平成25年7月 中国 2名	温州大学(中国)からの交換留学生を受け入れる。	平成24年9月～平成25年7月 中国 2名
協定校からの学生受入(短期)	温州大学(中国)からの夏期短期研修生を受け入れる。	平成25年7月28日～8月5日 中国 学生8名, 引率1名	温州大学(中国)からの夏期短期研修生を受け入れる。	平成24年7月29日～8月6日 中国 学生18名, 引率2名
海外語学研修	—	—	シアトルパシフィック大学で英語集中プログラムを実施する。	平成24年8月19日～9月11日 アメリカ 学生3名, 引率1名
海外からの学生訪問	UCLAからの学生に対し、震災に関するレクチャー等を実施する。	平成25年6月 アメリカ 26名	UCLAからの学生に対し、震災に関するレクチャー等を実施する。	平成24年6月 アメリカ 22名
	シンガポール南洋理工科大学からの学生に対し、震災に関するレクチャーや学生交流会を実施する。	平成25年7月 シンガポール 学生13名, 引率3名	—	平成24年12月 アメリカ 20名
JENESYS2.0及び北米地域との青少年交流	バブア・ニューギニア大学からの学生に対し、震災に関するレクチャー・日本文化紹介・学生交流会を実施する。	平成25年6月 バブア・ニューギニア 学生13名, 引率2名	—	平成25年3月 アメリカ 17名
キズナ強化プロジェクト(派遣)	—	—	ブルネイを訪問し、復興のプレゼンテーションや現地学生との交流を通じてキズナを深める。	平成25年3月 ブルネイ 4名
キズナ強化プロジェクト(受入)	—	—	ASEAN10ヶ国、インド、オーストラリアの大学生を受入れ、学生による震災復興活動の発表や意見交換、学生交流を行う。	平成25年2月 ASEAN10ヶ国、インド、オーストラリア 26名

(2) 高等学校等

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台高等専門学校</b>				
短期交換留学生受入	短期交換留学生の受入れ(キングモンクット工科大学ラカバン校)	平成25年4月18日～5月28日 タイ 12名	短期交換留学生の受入れ(キングモンクット工科大学ラカバン校)	平成24年4月16日～5月25日 タイ 12名
	短期交換留学生の受入れ(トゥルク応用科学大学)	平成25年4月23日～7月18日 フィンランド 4名	短期交換留学生の受入れ(トゥルク応用科学大学)	平成24年4月2日～6月28日 フィンランド 4名
	短期交換留学生の受入れ(ロンス技術短期大学、カレー技術短期大学)	平成25年4月1日～6月30日 フランス 4名	短期交換留学生の受入れ(リール第一大学リールA技術短期大学、ベソン技術大学)	平成24年4月4日～6月29日 フランス 3名
	短期交換留学生の受入れ(ヘルシンキ・マトロポリア応用科学大学)	平成25年9月19日～平成26年2月20日 フィンランド 2名	短期交換留学生の受入れ(ヘルシンキ・マトロポリア応用科学大学)	平成24年9月10日～平成25年2月20日 フィンランド 4名
	短期交換留学生の受入れ(トゥルク応用科学大学)	フィンランド 1名	—	—
	—	—	短期交換留学生の受入れ(キングモンクット工科大学ラカバン校)	平成25年2月11日～3月27日 タイ 2名
短期国際親善交流(受入)	短期交換留学生の受入れ(フェリックス・フェップエンバッハ・ベルーフスコレーク)	平成25年5月17日～5月24日 ドイツ 10名	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台高等専門学校</b>				
短期交換留学生派遣	短期交換留学生の派遣(ヘルシンキ・トロボリア応用科学大学)	平成25年8月20日～12月20日 フィンランド 4名	短期交換留学生の派遣(ヘルシンキ・トロボリア応用科学大学)	平成24年8月22日～12月21日 フィンランド 3名
	短期交換留学生の派遣(トゥルク応用科学大学)	平成25年8月29日～平成26年1月31日 フィンランド 10名	短期交換留学生の派遣(トゥルク応用科学大学)	平成24年8月30日～平成25年1月31日 フィンランド 7名
	短期交換留学生の派遣(ロンス技術短期大学、リール1技術科学大学)	平成25年9月1日～平成26年1月31日 フランス 4名	短期交換留学生の派遣(ロンス技術短期大学、リール1技術科学大学)	平成24年9月6日～平成25年1月28日 フランス 4名
	短期交換留学生の派遣(ヘルシンキ・トロボリア応用科学大学)サマースクール受講	平成25年8月5日～平成25年8月23日 フィンランド 8名	短期交換留学生の派遣(ヘルシンキ・トロボリア応用科学大学)サマースクール受講	平成24年8月13日～平成24年8月24日 フィンランド 3名
	—	—	短期交換留学生の派遣(キングモンクット工科大学ラカバン校)	平成25年2月10日～3月2日 タイ 12名
短期国際親善交流(派遣)	短期交換留学生の派遣(フェリックス・フェンバツハ・ペルーフスコレーク)	ドイツ 10名	短期国際親善交流(派遣)(青雲大学校)	平成24年5月21日～5月31日 韓国 10名
海外インターンシップ	独立行政法人国立高等専門学校機構主催海外インターンシップ参加	平成25年8月17日～9月9日 ベトナム 1名	独立行政法人国立高等専門学校機構主催海外インターンシップ参加	平成25年3月2日～3月23日 フィリピン 1名
タイ研修旅行	キングモンクット工科大学ラカバン校訪問等	—	キングモンクット工科大学ラカバン校訪問等	平成24年11月6日～11月10日 タイ 34名
JICE((財)日本国際協力センター)主催「キズナ強化プロジェクト」参加	—	—	在ベトナム大使館、CYDECO(ベトナム国際開発青年協力センター)、ハノイ工業大学、グエン・シュウ高校、チュウ・バン・アン高校訪問等	平成25年3月18日～3月27日 ベトナム 11名
広報活動	—	—	英語シーズ集のホームページ掲載	—
	—	—	英語パンフレット作成	—
<b>○仙台二華高等学校</b>				
交流学习と研修	交流学习と研修を実施する。	平成26年3月1日～5日 シンガポール、マレーシア 生徒約80名、引率教員4名	交流学习と研修を実施する。	平成25年3月2日～6日 シンガポール、マレーシア 生徒約80名、引率教員4名
<b>○明成高等学校</b>				
長期留学生受入	—	—	留学生の受入れを行う。	ドイツ 1名
修学旅行	海外修学旅行を行う。	平成25年12月 アメリカ・台湾	海外修学旅行を行う。	平成24年12月 アメリカ、中国、シンガポール、台湾
<b>○宮城学院中学・高等学校</b>				
海外研修	第26回海外研修 ・大学寮に宿泊しながら語学学校へ通学 ・国連本部、9.11メモリアル、コロンビア大学、ジュリアード音楽院訪問	平成25年3月21日～3月30日 アメリカ(ニューヨーク) 30名	第25回海外研修 ・バンクーバー市内見学 ・ホームステイしながらパシフィック・クリスチャン・スクールへ通学	平成24年3月24日～4月4日 カナダ(ビクトリア) 20名
<b>○東北高等学校</b>				
スポーツ交流(柔道部)	柔道協会からの申し出により、アメリカ合衆国ワシントン州の複数の高校から短期留学を受け入れる。	5名	—	—
<b>○仙台育英学園高等学校、秀光中等教育学校</b>				
姉妹校訪問団受入れ	—	—	文化体験及び生徒交流	平成24年4月 ニュージーランド 18名
中国研修(通信制)	—	—	文化体験	平成24年6月 中国 12名
ニューヨーク研修(秀光4年)	—	—	語学研修及びホームステイ	平成24年7月 米国 26名

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台育英学園高等学校、秀光中等教育学校</b>				
第6回漢語橋日本高校生サマーキャンプ国際文化フォーラム	—	—	文化体験	平成24年7月 中国 5名
TOMODACHI MUFG国際交流プログラム	—	—	文化体験及びホームステイ	平成24年7月 米国 2名
TOMODACHIサマー2012ソフトバンク・リーダーシッププログラム	—	—	文化体験及びホームステイ	平成24年7月 米国 5名
宮城県高校生イスラエル研修旅行	—	—	文化体験	平成24年8月 イスラエル 2名
姉妹校訪問	—	—	姉妹校訪問、太鼓演奏披露	平成24年9月 インドネシア 10名
ロータリークラブ長期留学	—	—	長期留学	平成24年8月～ 台湾 1名
留学機関による長期留学	—	—	長期留学	平成24年7月～平成 25年6月 米国 1名
姉妹校からの中期交換留学生受入れ	—	—	中期留学生受入れ	平成25年2月～平成 26年6月 ニュージーランド 1名
姉妹校訪問団受入れ	—	—	日本語授業、文化体験、生徒交流	平成25年1月 インドネシア 28名
ハワイ語学研修(英進進学)	—	—	語学研修及びホームステイ	平成24年5月～6月 米国 13名
ハワイ語学研修(特別進学)	—	—	語学研修及びホームステイ	平成24年6月 米国 6名
ハワイ語学研修(外国語)	—	—	語学研修及びホームステイ	平成24年9月～12月 米国 28名
ハワイ語学研修(秀光2年)	—	—	語学研修及びホームステイ	平成25年1月～3月 米国 37名
ロータリークラブ青少年短期交換留学	—	—	文化体験・ホームステイ	平成25年3月 米国 4名
<b>○聖和学園高等学校</b>				
キズナ強化プロジェクト	—	—	アメリカ派遣を行う。	平成24年10月7日～20日 生徒47名、教員2名
	—	—	カナダ派遣を行う。	平成25年3月15日～27日 生徒24名、教員1名
	—	—	カナダ来日団の受入を行う。	平成25年3月5日 48名
台湾との交流	—	—	東京仏光山嘉業大学文化交流会を行う。	平成24年7月8日 台湾 約50名
イスラエル短期派遣	—	—	イスラエルへ生徒を派遣する。	平成24年8月 イスラエル 生徒1名
架け橋プロジェクト	架け橋プロジェクト アメリカメーン州来日団の受入・ホームステイを行う。	平成25年7月5日～7日 アメリカ 生徒23名	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台白百合学園中学・高等学校</b>				
訪問	イギリス短期研修(高校) 語学研修とキャリアデザイン。学園のルートであるフランス・シャルトルを訪問。	平成25年8月2日～8月14日 イギリス・フランス 32名	ポーランド友好訪問(高校)	平成25年3月18日～3月28日 ポーランド 23名
	キャリア・デザインin台湾(高校) 大学訪問とキャリアデザイン	平成25年8月1日～8月8日 台湾 15名	韓国訪問(高校)	平成24年7月30日～8月3日 韓国 20名
	フィリピン・ボランティアスタディー・ツアー(高校) 姉妹校訪問とボランティアスタディー	平成26年1月4日～1月13日 フィリピン 30名	—	—
	ニュージーランド研修(中学校) 語学研修, 異文化体験	平成26年3月20日～4月1日 ニュージーランド 25名	ニュージーランド研修(中学校)	平成25年3月20日～4月1日 ニュージーランド 25名
受入	ポーランド・クラブ第二高等学校附属日本語学校受入 相互交流, 震災を通しての「絆」	平成25年12月9日～12月20日 ポーランド 12名	ポーランド・クラブ第二高等学校附属日本語学校受入	平成24年6月30日～7月20日 ポーランド 10名
	—	—	フィリピン姉妹校受入	平成24年5月13日～5月22日 フィリピン 14名
	—	—	ニュージーランドクライストチャーチ代表団受入	平成24年9月7日～9月10日 ニュージーランド 10名
<b>○東北学院中学・高等学校</b>				
海外研修	アメリカオレゴン州においてホームステイ, 日米合同教会キャンプ, 自主研修を実施する。	平成25年7月24日～8月12日 アメリカ 生徒11名, 教員2名	アメリカオレゴン州においてホームステイ, 日米合同教会キャンプ, 自主研修を実施する。	平成24年7月25日～8月13日 アメリカ 生徒15名, 教員2名
長期留学生の受入	ニュージーランドからの留学生の受入	平成25年8月～平成26年1月 ニュージーランド 1名	—	—
21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS2.0) 日韓交流ユースカップ2013	サッカーを通じた交流, 相互訪問を行う。	平成25年7～8月 日韓各15名	—	—
キズナ強化プロジェクト 日韓交流ユースカップ2012	—	—	サッカーを通じた交流, 相互訪問を行う。	平成24年7～8月 日韓各15名
キズナ強化プロジェクト米国短期受入	—	—	アメリカジョージア州の高校生を受け入れ, 文化交流を実施するとともに震災から学ぶ。	平成24年6月13日 アメリカ 25名
キズナ強化プロジェクト米国短期派遣	—	—	震災支援への感謝と復興への決意をワシントンDC, ミネソタ州セントポール, シアトルの各地にて表明した。	平成24年3月15日～29日 アメリカ 生徒24名 教員1名
宮城-ニューオリンズ青少年ジャズ交流	—	—	ハリケーン被害で日本から楽器寄贈を受けたニューオリンズの高校生JAZZバンドを招待し, 本校吹奏楽部と交流した。	平成24年10月10日 アメリカ 30名
<b>○東北学院榴ヶ岡高等学校</b>				
海外研修	第31回海外研修	平成25年7月28日～8月11日 オーストラリア(ケアンズ) 生徒30名	第30回海外研修	平成24年7月29日～8月10日 オーストラリア(ケアンズ) 生徒19名
<b>○常盤木学園高等学校</b>				
長期留学(アメリカ)	長期留学を実施する。	平成25年8月～平成26年6月 アメリカ 2名	長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年6月 アメリカ2名
長期留学(ニュージーランド)	長期留学を実施する。	平成26年2月～平成26年12月 ニュージーランド 2名	長期留学を実施する。	平成25年2月～平成25年12月 ニュージーランド 1名
国際コースアメリカ研修	アメリカ合衆国シアトルでの語学研修3週間と姉妹校(オデッセイスクール)訪問10日間を実施する。	平成25年10月 アメリカ 17名	アメリカ合衆国シアトルでの語学研修3週間と姉妹校(オデッセイスクール)訪問10日間を実施する。	平成24年10月 アメリカ 10名
姉妹校生徒の受け入れ	アメリカ合衆国の姉妹校, オデッセイスクールの生徒8名, 教員2名を1週間受け入れ, 本校生徒宅でホームステイさせる。	平成25年5月 アメリカ 10名	アメリカ合衆国の姉妹校, オデッセイスクールの生徒9名, 教員2名を1週間受け入れ, 本校生徒宅でホームステイさせる。	平成24年5月 アメリカ 11名
姉妹校生徒の受け入れ	隔年実施のため今年度はなし	—	ニュージーランドの姉妹校, ホーンビィハイスクールの生徒15名, 教員2名を1週間受け入れ, 本校生徒宅でホームステイさせる。	平成24年7月 ニュージーランド 17名

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○聖ウルスラ学院英智高等学校 <a href="http://www.st-ursula.ac.jp/">http://www.st-ursula.ac.jp/</a></b>				
カナダ姉妹校との交流	カトリック・セントラル高校からの長期留学生を受け入れる。	平成25年8月～平成26年6月 カナダ 1名	カトリック・セントラル高校への長期留学を実施する。	平成24年10月～平成25年7月
	—	—	カトリックセントラル高校への語学留学を実施する。	平成25年3月7日～27日 15名(うち中学生1名)
留学機関を通しての長期留学生の受入と送り出し	ロータリークラブを通じたメキシコ・フランスからの留学生の受け入れを行う。	平成25年8月～平成26年6月 メキシコ・フランス各1名	ロータリークラブを通じたアメリカからの留学生の受け入れを行う。	平成24年8月～平成25年6月 アメリカ 1名
	ロータリークラブを通じたフランスへの長期留学の実施	平成25年8月～平成26年6月 フランス 1名	—	—
	ロータリークラブを通じたアメリカへの短期留学の実施	平成26年3月～(2週間) アメリカ 人数未定	ロータリークラブを通じたアメリカへの短期留学の実施	平成25年3月～(2週間) アメリカ 2名
	ロータリークラブを通じたアメリカからの短期留学生を一日訪問させる	平成25年6月 アメリカ 11名	—	—
	AFSを通じたスイスからの留学生の受け入れを行う。	平成25年8月～平成26年6月 スイス 1名	—	—
	AFSを通じた長期留学の実施(予定)	平成26年4月～ 国未定 1名	—	—
フランスとの交流	日仏高校生ネットワーク(コリプリ)による短期留学を実施する。	平成26年3月～(3週間) フランス 3名	日仏高校生ネットワーク(コリプリ)による短期留学を実施する。	平成25年3月～(3週間) フランス 1名
	日仏高校生ネットワーク(コリプリ)と連動するスペシャルパートナーシップ校であるサンジェルマンアンレイ高校からの留学生を受け入れる。	平成25年6月～7月(3週間) フランス 2名	—	—
	日仏高校生ネットワーク(コリプリ)による短期留学の受け入れを行う。	平成25年10月～(3週間) フランス 人数未定	日仏高校生ネットワーク(コリプリ)による短期留学の受け入れを行う。	平成24年10月～(3週間) フランス 3名
フランスへの修学旅行	フランスへの修学研修旅行	平成25年11月～(1週間) フランス 31名	フランスへの修学研修旅行	平成24年11月～(1週間) フランス 17名
イタリアへの修学旅行	イタリアへの修学研修旅行	平成25年11月～(1週間) イタリア	イタリアへの修学研修旅行	平成24年11月～(1週間) イタリア
「EUがあなたの学校にやってくる」	—	—	EUについてフランス大使館文化副参事を学校に招いての講演	平成24年5月15日 290名
国際サイエンスフェアへの参加	—	—	ニューカレドニアで開催されるサイエンスフェアへの招待参加	平成24年10月3日～15日 ニューカレドニア 3名
台湾を通じたグローバルセミナーの開催	台湾という国を通して見たアジア・世界についての講演会	平成25年5月	—	—
台湾大学教授陣 表敬訪問	台湾著名大学(4大学5名)の本校表敬訪問	平成25年7月	—	—
JICA国際協力実体験プログラムへの参加	JICA主催の国際理解プログラムへの参加	平成25年7月 岩手県 2名	—	—
オーストラリアへの語学研修・体験旅行(中学生)	オーストラリアへの語学研修・体験旅行(中学生)	平成25年10月13日～18日 ケアンズ 61名(予定)	オーストラリアへの語学研修・体験旅行(中学生)	平成24年10月28日～11月2日 ケアンズ 68名
<b>○仙台城南高等学校</b>				
研修旅行 事前研修	台湾の大学教授による講演会(台湾の大学紹介)	平成25年7月10日 台湾の大学教授5名 生徒30名	台湾教育セミナー(台湾の大学紹介)	平成24年7月14日 台湾の大学職員10名 生徒50名
研修旅行	2年研修旅行台湾コース(大学訪問・交流・観光視察)	平成25年11月24日～28日(予定) 生徒27名	2年研修旅行台湾コース(大学訪問・交流・観光視察)	平成24年11月27日～30日 生徒50名
海外大学留学研究	—	—	台湾大学視察旅行(大学訪問・視察)	平成25年1月4日～5日 生徒1名
キズナ強化プロジェクト	—	—	キズナ強化プロジェクト・招へい事業(ニュージャージー州セコーカス高校)	平成25年3月11日～13日 アメリカ 生徒70名, 米国高校生22名
	—	—	キズナ強化プロジェクト・派遣事業(ワシントンD.C.へネブラスカへシートル)	平成25年3月17日～29日 生徒48名
その他	カケハシプロジェクト(英語圏)招へい・派遣事業申し込み中(現在米国は落選。他の英語圏の国の返答を待っている状況)	—	※東日本大震災の復興に関するプレゼンテーションと政府関係機関表敬訪問、教育機関訪問、交流など。	—



Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

(3) 中学校

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○仙台二華中学校</b>				
交流学习と研修	—	時期:平成26年3月1日～5日 対象国:シンガポール, マレーシア 人数:生徒約80人, 引率教員4人	—	時期:平成25年3月2日～6日 対象国:シンガポール, マレーシア 人数:生徒約80人, 引率教員4人
<b>○古川黎明中学校</b>				
語学研修	—	時期:平成26年3月12日～19日 対象国:オーストラリア 人数:生徒約80人, 引率教員4人	—	時期:H25.3.15～24 対象国:オーストラリア 人数:生徒80人, 引率教員4人
<b>○第一中学校</b>				
ベルギー王立カンターテ・ドミノ少年合唱団訪問	—	—	校内合唱コンクール出演, ホームステイ	平成24年7月10日～13日 ベルギー 受入 50人
<b>○高砂中学校</b>				
青少年赤十字国際交流	タイ国赤十字社との交流	8月12日～19日 タイ王国 1人	タイ国赤十字社との交流	平成24年8月14日～20日 タイ王国 1人
日本中学生高校生訪中団	—	—	北京市内の中学生との交流	平成24年3月28日～4月4日 中国 8人
<b>○向陽台中学校</b>				
地球子ども通信	中学校訪問	12月 ラオス 派遣7人	中学校訪問	平成24年12月 ラオス 派遣9人
<b>○南光台東中学校</b>				
麗水万博への招待	—	—	万博視察	平成24年7月25～30日 韓国 派遣生徒8人, 職員2人
<b>○富沢中学校</b>				
ヤングアメリカンズ	ミュージカルのワークショップ	平成25年9月18日, 19日 アメリカ合衆国 受入34人	ミュージカルのワークショップ	平成25年10月30日, 31日 アメリカ合衆国 受入34人
<b>○台原中学校</b>				
ヤングアメリカンズ	ミュージカルのワークショップ	平成25年9月15日, 16日 アメリカ合衆国受入 38人	ミュージカルのワークショップ	平成24年10月13日, 14日 アメリカ合衆国受入 38人
<b>○八軒中学校</b>				
p4cハワイメンバー日本訪問	吹奏楽・合唱部との交流 部活動見学	平成25年7月1日 アメリカ合衆国 受入職員7名	—	—

(4) 小学校

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○榴岡小学校</b>				
ユニセフ親善大使	—	—	国際交流	平成25年3月1日 アメリカ合衆国 受入アーキテクチャー フォーユーマニティ 職員1名
<b>○若林小学校</b>				
ワイキキ小学校との交流会	—	未定	同小職員と当校児童との交流会	平成24年7月1日 アメリカ合衆国 受入職員8人 派遣職員2人 教育委員会2人 宮城教育大学復興支 援センター4人 仙台市小学校長会1人

### Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成25年度		平成24年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
<b>○八木山南小学校</b>				
森と湖のまちミンスク小学生訪問団	①児童との交流 ②児童との交流 ③児童との交流	①平成25年5月13日 ベラルーシ共和国 マラソン選手2人、団長 1名来校 ②平成25年6月26日 ベラルーシ共和国 ミンスク市第19番学校 生徒12名、校長1名、 教員2名来校 ③平成25年11月 ベラルーシ共和国 ミンスク市長、計7名 来校予定	児童との交流	①平成24年5月14日 ベラルーシ共和国 (マラソン選手2人団長 1人来校) ②平成24年7月30日～ 8月9日 ベラルーシ共和国 派遣 児童32人(各校 16人)、職員4人
<b>○南光台小学校</b>				
森と湖のまちミンスク小学生訪問団	予定なし	予定なし	児童との交流	平成24年7月30日～8 月9日 ベラルーシ共和国 派遣 児童32人(各校 16人)、職員4人
<b>○桂小学校</b>				
地球子ども通信	—	—	国際交流	平成24年12月 ラオス、シンガポール、 ミャンマー 受入28人
<b>○館小学校</b>				
クリスマスコンサート	クリスマスソングをいろいろな国の言葉で歌おう	平成25年12月インター ナショナルスクール児 童生徒約50名	クリスマスソングをいろいろな国の言葉で歌おう	平成24年12月インター ナショナルスクール児 童生徒約50名
<b>○岩切小学校</b>				
インドネシア、イスラム寄宿塾教師の視察と 職員との交流	—	—	インドネシア、イスラム寄宿塾教師の視察と職員との交 流	平成24年11月7日 教師12名、外務省職員 1名、通訳1名
<b>○高森東小学校</b>				
インターナショナルスクール交流	英語ミュージカル鑑賞とお礼の手紙	平成25年6月3日 アメリカ・カナダ・ネパー ル・韓国・メキシコ・パキ スタン・ブラジル 50人	—	—
<b>○根白石小学校</b>				
カナダアルバータ州ホライゾン教育区	根白石小児童とPTAや地域の方々との交流	平成25年6月6日カナダ 1名 その後はまだ未定	—	—